

家庭 実施報告



令和6年（2024年）12月6日（金）、北海道野幌高等学校を会場に、家庭科の授業研究セミナーを開催しました。

道内の各管内から、オンライン参加の24名を含む、40名の参加がありました。
本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用ください。

実施状況

テーマ

- (1) 家庭科における探究的な学び(主体的・対話的で深い学びの充実)
- (2) ICT(一人一台端末)を活用した効果的な学習指導

1 行政説明 北海道教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課主査 山本昌枝

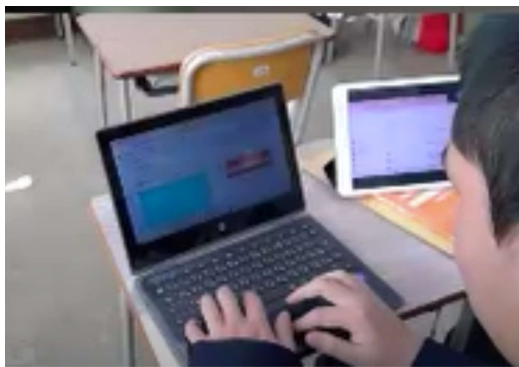
高等学校教科家庭における新学習指導要領の要点等について、具体を交えながら説明を行いました。深い学びを実現するためには自校の生徒の実態をしっかり把握し、ゴールイメージをもって「単元を貫く問い」を設定することの大切さを確認しました。また、生徒が生活課題を見いだすためのヒントや効果的なホームプロジェクトの実践方法、学習過程を工夫することなど、各校の授業改善に役立つ実践的な情報を提供しました。

2 研究授業 北海道野幌高等学校 川上美知代 教諭



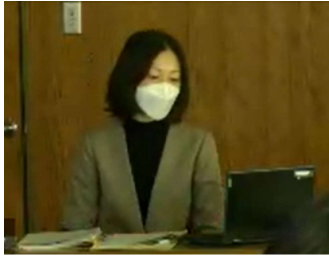
科目「家庭総合」「B 衣食住の生活の科学と文化」において、「食生活のマネジメント みんなでおいしい食事を…食事計画(献立)の立て方」をテーマとして、生徒に身に付けさせたい資質・能力を育成する探究的な学びを目指した単元及び授業づくりを計画し、当日はお弁当の献立作成において、自分の好みに合わせた料理を選択し、食の安全や食品の調理上の性質を考えながら、健康に配慮した食生活等について自身の食生活における課題について、解決策を構想し、実践しながら評価・改善する研究授業を行いました。

生徒の活動では、自身の考察等が表現しやすく、献立が更に適切なものになるよう、Chromebookやスプレッドシート、WEB検索などを用い、ICTを効果的に活用した個別最適な学びにつながるために配慮した内容でした。



生徒の活動では、自身の考察等が表現しやすく、献立が更に適切なものになるよう、Chromebookやスプレッドシート、WEB検索などを用い、ICTを効果的に活用した個別最適な学びにつながるために配慮した内容でした。

(次ページに続く)



授業後には、授業者の川上先生及び指導案検討の際に御協力いただいた札幌南高校高橋あき先生、夕張高校坂本佳子先生、新十津川農業高校三品絵美先生の話から、毎時間の授業における、育成を目指す生徒の姿を明確にする必要性や、授業の内容や生徒の実情に考慮したICTの活用が、資質・能力の育成に向けた個別最適な学びにも繋がること等を、改めて確認することができました。

3 研究協議

研修や研究授業を踏まえ、テーマを「ICT（一人一台端末）を効果的に活用した授業改善」として研究協議を行いました。事前に配付したワークシートをもとに、効果的なICTの活用について、各校での実践内容を紹介するとともに、自校で取り入れたい内容について、グループ内で共有し、効果的なICT端末の活用等について話し合いました。



協議後は、会場参加のグループとオンライン参加のグループからの意見等を全体で共有することで、本セミナー後の各校での実践に結びつく研究協議となりました。

教科指導講座参加者の声

参加者アンケートの結果（一部）

- ・生徒一人一人への声掛けや対応がとても素晴らしく、指示も的確であったため、生徒が困り感なく自ら興味関心を持ち授業に参加する姿が見ることができた。
- ・生徒理解を深めることが、主体的な学びにつながることもわかった。
- ・授業の冒頭から主体的な学びになる構図で展開していくことが良いことがわかった。
- ・個別最適な学びをICT活用により実践する授業例を見ることができた。
- ・授業で困っている部分の献立に関わる内容でとても良かった。思考・工夫させるためのICTや教材であることが明確になっている研究授業であった。手段は手段で目的は目的になっている授業であり、生徒にフィットしている学習課題・授業展開だった。
- ・ICTを効果的に活用されていて、活用しきれていない機能を知ることができる良い機会となった。
- ・数字入力だけでグラフ化するワークシートを用いた授業が大変参考になった。
- ・ねらいを明確にし、課題を設定したり、授業を行うことが生徒のやる気や理解につながると感じた。
- ・評価する内容について個別対応ができたり、ABC評価の改善を可視化することができると改めて感じた。
- ・各校でどのようにICTを活用し、どうしたら生徒にとって効果的な内容となるかなど、同一教科でしか中々共有ができない話があった。

集計結果（一部）

- 今回の実践発表・研究授業・研究協議において、教科における「探究的な学び」又は「主体的・対話的で深い学びの充実」に関する理解は深まりましたか。
 - ・大いに深まった 55.9%
 - ・深まった 41.2%
- 今回の実践発表・研究授業・研究協議において、「ICT（一人一台端末）を活用した効果的な学習指導」に関する理解は深まりましたか。
 - ・大いに深まった 55.9%
 - ・深まった 41.2%
- 今回のセミナーで紹介した教材や指導方法、研究授業、研究協議の内容等は、あなたの授業において活用できますか。
 - ・大いに役立つ 58.8%
 - ・役立つ 38.2%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<石狩教育局ウェブページURL>

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ikk/tyuumoku.html>